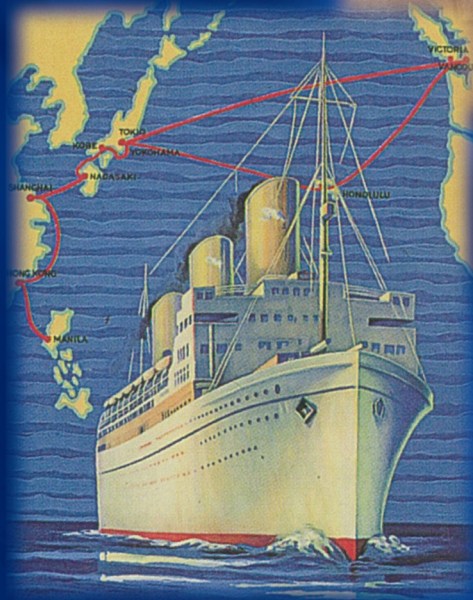


孫文と アジア太平洋

— ネイションを越えて

日時 2016年 **11月26日** (土)
13:00~17:30
11月27日 (日)
9:30~16:45

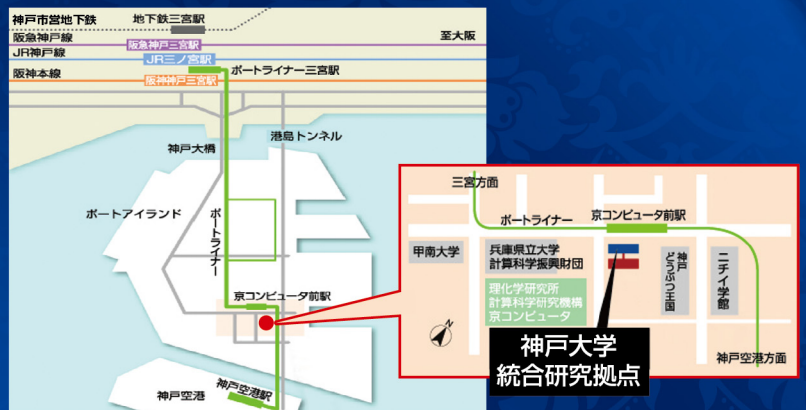
場所 神戸大学先端融合研究環
統合研究拠点(神戸ポートアイランド内)



- 11月26日(土)
 - 13:00-13:20 開会式
 - 13:20-15:50 基調講演
 - 16:10-17:30 総合討論1
- 11月27日(日)
 - 9:30-11:50 第一、第二分科会
 - 12:50-15:10 第三、第四分科会
 - 15:30-16:30 総合討論2
 - 16:30-16:45 閉会式

主催 公益財団法人 孫中山記念会
共催 孫文研究会、神戸華僑華人研究会
協賛 (公財)りそなアジア・オセアニア財団、(一財)地域政策研究会、(公財)東華教育文化交流財団、(公財)兵庫県国際交流協会
後援 兵庫県、神戸市、神戸大学国際連携推進機構アジア総合学術センター、朝日新聞社、神戸新聞社、産経新聞社、毎日新聞神戸支局、読売新聞社、移情閣友の会

アクセス



- ・**ポートライナー**
三宮駅から神戸空港行き、神戸空港駅から三宮方面行きともに「京コンピュータ前」駅で下車、南側すぐ
- ・**タクシー**
三宮から約15分、神戸空港から約10分
※会場近くには食事処、コンビニ等はありません。

関連企画

孫文2016特別展示
「翠亨孫中山故居記念館特別展」
 会場 孫文記念館
 会期 10月26日(水)~11月30日(水)

孫文生誕150周年記念 特別講演会
**「百年後にスタートした孫文の「夢」と現実
 -「シルクロード経済帯・21世紀海のシルクロード」計画と日本の選択-」**
 会場 兵庫県公館 日時 11月11日(金)13:20~16:50

お問い合わせ

孫文記念館(移情閣)

〒655-0047 兵庫県神戸市垂水区東舞子町2051 舞子公園内

TEL:078-783-7172 FAX:078-785-3440

ホームページ: <http://s150kobe.com/>

参加申込書は裏面にございます。

孫文とアジア太平洋——ネイションを越えて

運営委員長 緒形 康

公益財団法人孫中山記念会は、2016年11月26日(土)~27日、神戸大学先端融合研究環統合研究拠点にて、孫文生誕150周年記念国際シンポジウムを開催します。

総合テーマは「孫文とアジア太平洋——ネイションを越えて」としました。「アジア太平洋」とは、きわめて豊かな可能性に満ちた空間であると同時に、政治経済の領域において複雑な諸課題を抱える地域——とりわけ「ネイション」間の利害関係が交錯する領域——でもありません。本シンポジウムでは「アジア太平洋」というフィールドを設定することにより、「中国の偉大な革命家、思想家」として捉えられてきた孫文を、広範かつ多様な観点から再検討することを目指します。そして、台湾・シンガポール・オーストラリア・アメリカ・ヨーロッパなど世界各地で活躍する研究者とともに、孫文が生きた時代から現代にいたる「アジア太平洋」が直面してきた政治・経済・社会・文化の諸問題の解明を通じて、現代の国際関係や文化交流に関心を抱く人々の問いに応えたいと思います。

多くの皆さまのご来臨をお待ちしております。

報告者・テーマ

・ 基調講演(11月26日 13:20-15:50)

桑兵(中山大学)

「民国元年における孫文の北上と清朝皇室との交流——皇族の帰属に関する選択をめぐって」

村田雄二郎(東京大学)

「孫文以後の大アジア主義——民国期中国における日本認識をめぐって」

・ 総合討論1(11月26日 16:10-17:30)

司 会：緒形康(神戸大学)

パネリスト：桑兵、村田雄二郎、鄭成林(華中師範大学)、廖大偉(上海東華大学)、狭間直樹(京都大学名誉教授)

・ 第一分科会「制度と公共圏——共和のデザイン」

(11月27日 9:30-11:50)

司 会：梶谷懐(神戸大学)

報告者：潘光哲(中央研究院)、モニカ・デ・トニ(Monica De Togni:トリノ大学)、田口宏二郎(大阪大学)、森川裕貴(京都大学)

コメント：高嶋航(京都大学)、三輪雅人(関西外国語大学)

・ 第二分科会「孫文思想を継ぐ者」

(11月27日 9:30-11:50)

司 会：石川禎浩(京都大学)

報告者：戚学民(清華大学)、羅敏(中国社会科学院)、若松大祐(常葉大学)、安井伸介(致理科技大学)

コメント：江田憲治(京都大学)、西村成雄(孫文記念館)

・ 第三分科会「ボーダーを越えて」

(11月27日 12:50-15:10)

司 会：陳來幸(兵庫県立大学)

報告者：黄賢強(国立シンガポール大学)、郭美芬(クィーンズランド大学)、吉澤誠一郎(東京大学)、劉雯(兵庫県立大学)

コメント：安井三吉(神戸大学名誉教授)、上田貴子(近畿大学)

・ 第四分科会「参加と動員——いかに革命を組織するか」

(11月27日 12:50-15:10)

司 会：深町英夫(中央大学)

報告者：王奇生(北京大学)、ジョシュア・ヒル(Joshua Hill:オハイオ大学)、衛藤安奈(慶應義塾大学)、劉靜(江西科技師範大学)

コメント：久保田文次(日本女子大学名誉教授)、水羽信男(広島大学)

・ 総合討論2(11月27日 15:30-16:30)

司 会：緒形康(神戸大学)

パネリスト：山田辰雄(慶應義塾大学名誉教授)、中村哲夫(華東師範大学歴史系客座教授)、黄賢強

*基調講演と総合討論には通訳がつきます。分科会での研究報告は、日本語、中国語、英語のいずれかで行われ(通訳なし)、外国語論文については日本語訳を配布します。

*各分科会の報告タイトルは、ホームページ(<http://s150kobe.com/>)をご覧ください。

キリトリ線

【参加申込書】 期限:11月18日(金)

申込日 月 日

ふりがな		〒 —
氏名		
所属		
ご住所		TEL: () —
		FAX: () —
		E-mail: —

*会場周辺には食事処やコンビニ等はありません。27日の昼食は、会場でお弁当を販売いたします(800円。数に制限があります)。

*懇親会はシンポジウム関係者のみの参加となりますのでご了承ください。

FAX(078)785-3440へお送りください。

※お電話、E-mailでのお申し込みは受付できません。
※FAX済の申込書を当日の受付でご提示ください。